

多様なアクターと共に自然共生の島を実現しよう！



ミッション名： 自然共生の島づくりを加速させる！

着任地域： 佐渡市新穂潟上＋島内全域

着任地域紹介（団体紹介）

新潟大学佐渡自然共生科学センターは、大学等のリソースを活用しながら地域課題に取り組むことを目的として、2020年に「コミュニティデザイン室」を開設しました。対話を通して地域課題を整理し、棚田の振興、水辺の環境保全、災害に備える安全安心まちづくりなど、多彩なテーマの地域プロジェクトについて伴走支援を行なっています。佐渡全体を視野に入れたプロジェクトとして2022年から「佐渡島自然共生ラボ」という市民、企業、行政、大学の共創のしくみをつくりました。今回の公募では、ラボの取り組みを中心にサポートいただきます。



（世話人）豊田光世，本間涼，兵庫勝ほか，新潟大学関係者および佐渡市総合政策課佐渡島自然共生ラボ担当者が，3年間お世話します。

他地域のモデルになるリビングラボを一緒に作りましょう！

○解決したい課題、事業ミッション

コミュニティデザイン室は、2022年に佐渡市、株式会社NTTデータと共同で「佐渡島自然共生ラボ（以下「ラボ）」という共創のしくみを立ち上げ、自然共生をテーマにした実験的プロジェクトの展開や、地域の多様なアクターをつなぐしくみづくりに取り組んでいますが、ネットワークの拡大や持続可能なしくみづくりが課題になっています。

◎「佐渡島自然共生ラボ」で展開する地域プロジェクトの企画・運営・伴走支援

- ・ 自然共生に関する島内外のアイデアや課題の収集、可視化
- ・ 「自然共生のみらい会議」等の共創プラットフォームの運営支援
- ・ 地域内外のアクターとのネットワーク構築と連携強化

○3年後の目指す姿（当該地域・協力隊員）

ラボを佐渡島の自然共生を促進する社会的インフラとして自走できる状態にすることを目指しています。協力隊の方に、継続して活動に従事してもらえるよう、持続可能なしくみづくりを検討していきます。

○協力隊に求めるスキル（人物像）

- ・ 地域住民等とのコミュニケーションを大切にし、共に考え、自発的に行動できる方
- ・ 環境、地域づくり、共創等に関心があり、柔軟な発想と行動力を持つ方
- ・ プロジェクトマネジメントやファシリテーションの経験がある方歓迎（なくても一緒に学んでいきましょう）

○参考サイト

◎佐渡島自然共生ラボホームページ

<https://www.cter.niigata-u.ac.jp/~sadolab/>

◎佐渡島自然共生ラボ紹介動画

<https://www.youtube.com/watch?v=WluDmhcodRE>

◎自然共生のみらい会議 2024 開催動画

<https://www.youtube.com/watch?v=vdSRVI4MTdU>